

SLOW CIRCUS FESTA

FREE

どなたでもご参加
いただけます!

会場 /

象の鼻テラス

2024.12.1 **SUN**

SLOW CIRCUS FESTA は、世界 75 カ国で広がるソーシャルサーカスの魅力を、
見て、聴いて、そして直接体験できる 1 日です。

TIME TABLE

	STAGE	FLOOR			ENTRANCE
11:00					
30					
12:00	Throw slowly				
30					
13:00					
30					
14:00	とりっふる～オムニバス version～	とくしま 藍染マルシェ	MARUIRO ワークショップ (最終受付 16 時)	SLOW LABEL 相談窓口	ジャグリング 体験
30					
15:00	Throw slowly				
30					
16:00					
30					
17:00	SLOW CIRCUSの活動紹介				

ソーシャルサーカスとは？

サーカス技術の習得や創作を通じて協調性・問題解決能力・自尊心・コミュニケーション力などを総合的に育むプログラム。
シルク・ドゥ・ソレイユを中心に世界 75 カ国以上の地域で、貧困・難民・性差別などに起因するマイノリティの支援として実践されています。

SLOW CIRCUS

SLOW LABEL より発足した、日本で初めてソーシャルサーカスを普及・実践するカンパニー。約 40 名の個性豊かなメンバーが活動しています。
<https://circus.slowlabel.info/>

主催：認定 NPO 法人スローレーベル 共催：象の鼻テラス 手話通訳協力：なごみの会
助成：横浜市地域文化サポート事業・ヨコハマアートサイト 2024

Ⓢ SLOW LABEL

ZOU-NO-HANA
TERRACE 象の鼻テラス

ヨコハマ
アートサイト

【問い合わせ先】認定 NPO 法人スローレーベル

メール：contact@slowlabel.info

TEL / FAX：045-642-6132 (平日 10:00～17:00、FAX は 24 時間対応)



photo: Ken Kato

PROGRAM 1 Throw slowly



東京パラリンピック開会式に向けて SLOW LABEL が開発したメソッドと、シルク・ドゥ・ソレイユのソーシャルサーカスを融合したプログラム「SLOW CIRCUS ACADEMY」の受講生による半年間の成果発表パフォーマンス。現代サーカス界を牽引するジャグラーで演出家の目黒陽介をゲストディレクターに迎え、多様なバックグラウンドを持つ 10 名の受講生がパフォーマンスします。

出演：おおいし、かおちゃん、ジョニー、中村愛由子、まい、山岡はるな、まつい、待寺優、YuZuh0、みな
SLOW CIRCUS トレーナー：鈴木彩華、かいしゅー
ゲストディレクター：目黒陽介
ゲストミュージシャン：イーガル

Throw slowly について・・・by 目黒陽介

今回の作品「Throw slowly」はアカデミー 3 期生、講師の 2 人と約半年に渡って創作してきました。

自分は普段、現代サーカスというジャンルで活動しています。現代サーカスはテクニックだけでなく自分や人、世の中のさまざまなことに対する問いのようなものがテーマになる作品が多いような気がします。

この作品もジャグリングのテクニックをベースにしていますが、物を通して人とのコミュニケーションや自分との対話を大事にして創作しました。

PROFILE



目黒陽介 ジャグラー・演出家 (🌀ながめくらしつ)

14歳でジャグリングを始め、17歳より大道芸やフェスティバル、舞台やライブハウス等に出演。2008年より自身が中心となり「ながめくらしつ」を結成、ほぼ全公演の演出・構成を務める。2013年よりエアリアルアーティスト・長谷川愛実とのユニット「うつしおみ」としても活動。外部出演作品に、串田和美演出『十二夜』『空中キャバレー』、フランス×日本 現代サーカス交流プロジェクト『フィアース 5』など。国内では稀有な現代サーカス演出家として、(社) 瀬戸内サーカスファクトリー『100年サーカス』『naimono』、世田谷パブリックシアター『悟空～冒険の幕開け～』関連パフォーマンス等の演出も手がける。



鈴木彩華 ダンスアーティスト/SLOW CIRCUS トレーナー

盆踊りや学内課外活動でダンスに親しみ、上智大学在学中に訪れた途上国で、ダンスが子どもの成長や人の繋がりを促す様子を目の当たりにしたことを機に、踊りの道を志す。学部卒業後、英国で子ども・高齢者・障害者など幅広い層を対象にした身体表現の手法を学んだ。現在は長野県と首都圏で、音楽家との即興公演や、日本の民俗芸能の調査と再構築、60歳以上の市民ダンサーとのダンス作品創作など多岐にわたる活動を行っている。



イーガル 音楽家 (@@ygalion)

現代音楽作曲家/ピアニスト。コンサートや舞台作品、現代サーカス、バレエ、映画等に楽曲を提供し、国内外問わず活動を行っている。現代サーカスカンパニー「ながめくらしつ」では作曲と演奏、toRmansion では音楽監督を務めているほか、さまざまな舞台作品や大道芸フェスティバルへの参加、音楽監督を務めている。ソニーオーディオ大賞優秀賞、JSCM 作曲賞入選など。



かいしゅー ジャグラー/SLOW CIRCUS トレーナー

1998年、埼玉県出身。先天性の一側難聴を持つ。大学入学時にジャグリングを始める。ボールなどを使ったコンタクトジャグリングを得意とする。『第6回関東学生ジャグリング大会ジュニア部門』準優勝、『空転劇場 vol.21』、『現代サーカス実験場III』、『Circus without Circle 第7回公演』新作、等出演。

Photo by Shun Onozawa

SLOW CIRCUS ACADEMY 3 期生

おおいし



若い頃の事故で車いすを使用している。十数年前に出会った大道芸にハマリ、休日には大道芸を求めて東へ西へ。好きが高じて練習しているジャグリングでは、ボール、ディアボロ、皿回しが得意。(自称)車いすで日本一ジャグリングが上手い人。

かおちゃん



歌ったり踊ったりする事が大好き！2014年ヨコハマ・パトリエナーレに参加。その後、2020東京パラリンピック開会式に出演。仲間との交流を通じて社会との関わりを広げている。苦手な棒やジャグリングにも挑戦。その成長を見てください！

ジョニー



小さい頃から表現することが大好き！音楽、絵、創作童話、手話…と自分を表現できると感じたことにはなんでも挑戦。今回、その中に新たにジャグリングも加わり、日々練習中。

中村愛由子



エアリアルパフォーマー
テーマパークでのパレードや様々なショー舞台作品などに出演。地元でエアリアルを拡める活動を試み、多様な人々が集うコミュニティの場の創出をしている SLOW CIRCUS を知りアカデミーの 3 期に参加。

まい



大学でジャグリングに出会い、のんびりジャグライフ満喫中。お気に入りの道具はボイ。

山岡はるな



障がいの有無に関わらず、様々な人々と交流を深めて創作をしたいと思い、SLOW CIRCUS ACADEMY に参加。2018年特別支援学校一種免許取得。2023年ストレンジシード静岡『Xoroc/cross』出演。

まつい



どんな人でも参加できる SLOW CIRCUS なら、わたしも何かできるかもしれない、色々な背景と価値観に触れてみたいと、観客だった野良ジャグラーが飛び込んでみました。まついです。

待寺優



1990年小田原生まれ(ダウン症)。東京 2020 パラリンピック開会式に出演。2023年 SLOW LABEL 主催『Earth ∞ Pieces』に参画。2002年よりダンス活動を続けている。

YuZuh0



幼い頃に新体操をはじめコントーションに出会う。高校時代はコンテンポラリーダンス部に所属。その後モンゴルへ留学。サーカスの世界を離れる。スローサーカス「みんなで絵本」でサーカス復帰。現在は空中ブランコに挑戦中な YuZuh0 を観てね。

みな



エアリアルハンモック・空中ブランコなどを約3年間やっています。アメリカから慶應大学に留学しています。大学ではプログラミングを勉強していますが、将来はハンモックの先生と犬のトレーナーになりたいです。

PROGRAM 2

とりっふる～オムニバス version～



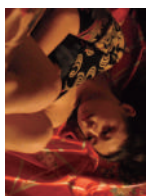
SLOW CIRCUSには現在、40名を超える個性豊かな団員が所属しています。本フェスタでは、しなやかな動きが特徴のコントーションист YuZuh0、ろう者でポールダンスのワールドチャンピオンに輝いた KamiEri、運動療法士でアフリカンダンスを得意とするダンサー 定行なつみが、それぞれの特技と個性を活かしたパフォーマンスを披露。

演出・出演：KamiEri、YuZuh0、定行なつみ

この作品について・・・

しなやかな動きが特徴のコントーションист YuZuh0、ろう者でポールダンスのワールドチャンピオンに輝いた KamiEri、運動療法士でアフリカンダンスを得意とするダンサー 定行なつみが、それぞれの特技と個性を活かしたパフォーマンスを披露。“旅”をテーマとするとりっふるの3人が、それぞれのパフォーマンスをオムニバス形式でお届けします。ぜひ3つの異なる世界を旅をするようにお楽しみください。

PROFILE



KamiEri

ポールダンス世界大会優勝。東京2020パラ開会式にチャイニーズボール出演し、現在は各地ポールダンスやサーカス出演やトレーナーなどあらゆる挑戦をしている。
唯一、国際にも活躍する聴覚障害者（ろう者）のポールダンサー。



定行なつみ

2014年より SLOW LABEL の活動に参加。幼少の頃から西アフリカの伝統芸能を柳田知子氏と母である定行雅代より学び親しむ。2014年より slowlabel の活動に参加。現在は「自分らしく心躍る場」をモットーに、振付やワークショップファシリテーターとしてインクルーシブダンスやコミュニティダンスを中心に活動。また、福祉の分野でも発達障害児に対する関わりや運動指導、運動療育士®の育成を行っている。

PROGRAM 3

SLOW CIRCUS の活動紹介

SLOW CIRCUS が今年実施した様々な活動をご紹介しますほか、パフォーマンスを終えたばかりの SLOW CIRCUS ACADEMY3 期生とゲストディレクター 目黒陽介に創作過程のエピソードやアカデミーへの想いに迫ります。

進行



栗栖良依 SLOW LABEL 芸術監督

異文化の人やコミュニティをつなげ、対話や協働のプロセスで社会変革を試みる市民参加型作品を多く手がける。2010年に骨肉腫を患い、翌年、SLOW LABEL 設立。ヨコハマ・パラトリエンターレ総合ディレクター。東京2020パラリンピック開閉会式ではアクセシビリティ、DE&Iを総合監修、東京芸術劇場社会共生委員、TBS「ひるおび」レギュラーコメンテーター。

ジャグリング体験

個性あふれる SLOW CIRCUS の仲間と一緒にソーシャルサーカスで実際に使う道具で遊んで交流できる時間です。



SLOW LABEL 相談窓口

ソーシャルサーカスは、東京都立高校等を対象としたインクルーシブな学びプログラム（授業科目）に認定されているほか、2023年より学校法人岩崎学園 横浜リハビリテーション専門学校の授業にも採用されています。

ソーシャルサーカスを授業や余暇活動に取り入れたい教育関係者や福祉関係者の方、作品制作やプログラムのアクセシビリティを高めたい文化芸術関係者はお気軽にご相談ください。

とくしま藍染マルシェ & MARUIRO ワークショップ

SLOW LABEL 徳島がとくしま障がい者就労支援協議会に加盟する施設とともにマルシェを出展します。

また、国内外の芸術祭で活躍するアーティスト井上唯が考案した手のひらサイズの織り機「MARUIRO」を使ったワークショップも開催。クリスマスツリーにぴったりのオリジナルオーナメントをつくる体験をお楽しみいただけます。

MARUIRO 参加費：500～1000円
(作った MARUIRO はお持ち帰りいただけます)

最終受付 16時

